

作業マニュアル
Work Manual

快洗 Jr.3
KAISEN JUNIOR
QW-3110

KeepPer 技研株式会社

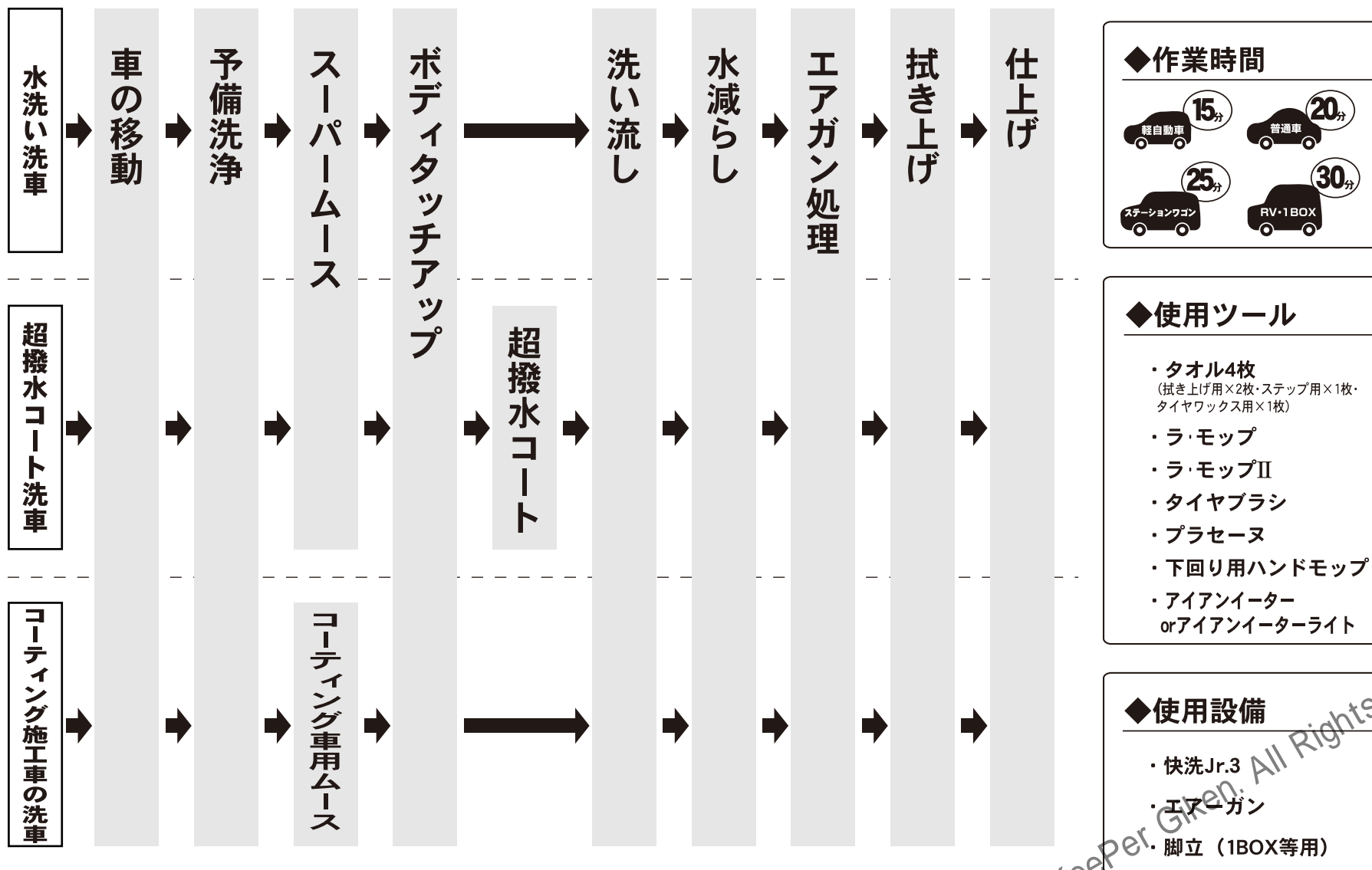
(c) KeepPer Giken. All Rights Reserved.

手洗い洗車

手洗い洗車
HAND WASH

快洗
KAISEN
JUNIOR
Jr.3

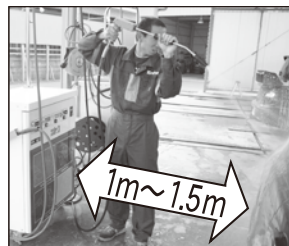
◆作業手順



(c) Keeper Giken. All Rights Reserved.

作業1. 車の移動

- ①快洗Jr.と車の間隔は1~1.5mくらい。
- ②アンテナを収納し、窓が閉まっているか半ドアになっていないか確認する。



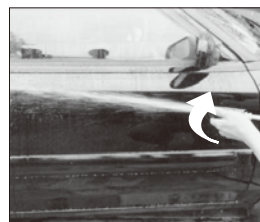
作業2. 予備洗浄

スプレーは、ノズルを調整することで、高圧⇄中圧と広角⇄スポットの切り替えができます。

高圧噴霧は
ノズルを引く。



高圧-広角



- ・タイヤハウス・下回りの洗浄に最適
- ・洗い流しに使用する

高圧-スポット



- ・アルミホイールクリーニングに使用する
- ・ステッカーなどを剥がすほどの力があるので注意すること

回転させると
噴霧パターンが、
広角⇄スポット
に変えられる。

中圧噴霧は
ノズルを押しす。



中圧-広角



- ・超撥水コートかけに使用

中圧-スポット



①ホイールに ブレーキダストクリーナー をかける。



POINT

・予めブレーキダストクリーナー等かけることで、ホイールの汚れを大きく減らすことができる

注意

ホイールが熱い場合は予め水で冷やして下さい。

②スイッチを入れる(ノズルを下に向けて中圧で移動する)

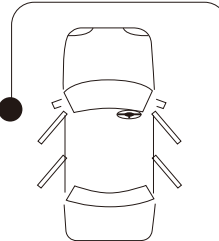


高压水ボタンを押す



スプレーの
回り方

ガン
Jr
あわ



Jrのガンが付いている方から向かって1番遠くに行く。

作業

・一番遠くに移動する

目的

・一番遠くに行くことで車の大きさや置き場所がJrのホースの長さがとどく範囲にあるか判断できる

注意

ホース類は絶対ボディに当たらないようにする。

③まず、タイヤハウス内・タイヤホイール・下回りを[高压]でスプレーする。



タイヤハウス

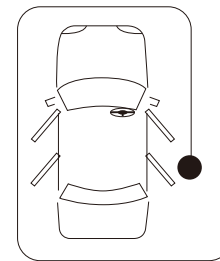


タイヤホイール



下回り

ガン
Jr
あわ



一番遠くから下回りを洗淨しながら1周する。

作業

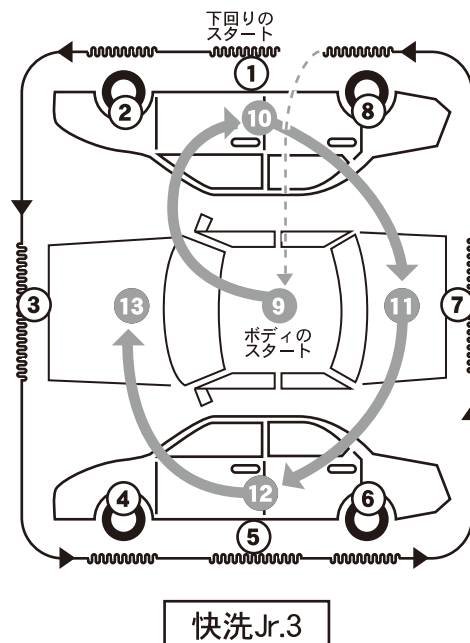
・下回りを[高压]でスプレーする

目的

・ドロ汚れをキッチンと落とす
・冬場は塩化カルシウムを落とす
・プロダからこそ、見えない所をキレイにすることをアピールする
・ホイール全体にしっかりとスプレーをあてて汚れを落とす

(c) Keeper Giken All Rights Reserved

④次にそのままボディ全体を手前から奥、上から下にスプレーする。



作業

- ・ボディ全体をスプレーする

目的

- ・ボディについた砂汚れホコリを洗い流す
- ・ボディの熱を冷ます

注意

パイザー部を流す際は、広角で行う。

POINT

- 下回りで1周する
- ボディ全体で1周する

⑤ボディ全体へスプレーしたら、ノズルを中圧にもどし、再びスイッチを押し止める。

(どのスイッチでも良い)



POINT

※快洗 Jr.3の停止ボタンはどのスイッチを押しても止まるようになっています。

●ふだんの洗車の場合

作業3-A. スーパームース

①-A スーパームースのスイッチを押す。



スイッチを入れるとすぐ吐出するのでホースを下に向け、まわりに飛び散らないようにする。

●コーティング車の場合

作業3-B コーティング専用ムース

①-B コーティング専用ムースのスイッチを押す。



コーティング専用ムース

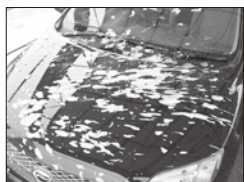
洗車後の泡切れ、すすぎ性が非常に良く、コーティング膜に帯電していた静電気を放電し、ほこり等の呼びつけを防止する効果があります。

注意

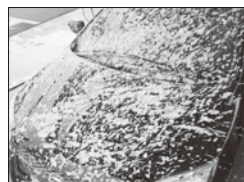
撥水コート洗車の場合は、「スーパームース」を使用すること。

②ムースのかけ具合

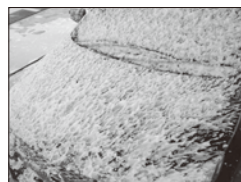
少ない



適量



かけすぎ



③ムースをかける



足回り



ステップ



全体

④再びスイッチを押し止める。(どのスイッチでも良い)



POINT

・車から1m以上離れてかけると、良い泡が出る。

POINT

・風の強い場合は、作業者が風下にならないように体の位置を意識して移動する。

POINT

・タイヤにもきちんとかける

作業4. タッチアップ

- ①タイヤブラシでタイヤを洗いながら、片方の手に下回り用ハンドモップを持ち、ホイール・下回り・タイヤハウス内・ドロよけを洗う。



POINT

4WD車のステップは、下回り用ハンドモップと一緒に洗う。

注意

アルミメッキホイールにはタイヤブラシは使わない。下回りモップでやさしく洗う。

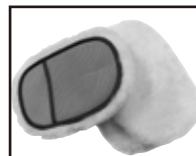
- ②利き手にラ・モップII、反対の手にラ・モップを持ちタッチアップする。



ラ・モップで体を支える。



ラ・モップIIでタッチアップを行う。



ラ・モップII



ラ・モップ

POINT

平面は大きく大きく枠をとり、側面は縁をとって塗りつぶす用に洗う。

注意

ムースが乾いた場合は水をかけながらラ・モップでこする。

タッチアップの手順例



①右フェンダーからスタート



②右サイド



③リア方向へ



④リアまわりから左サイドへ



⑤左サイド



⑥フロントまわりからボンネットへ



⑦右ボンネット
右フロントガラス



⑧右ルーフ



⑨リアガラス
左ルーフ



⑩左フロントガラス
左ボンネット

作業5. 水洗い洗車の場合（ムース洗い流し）

水洗い洗車は、泡をよく洗い流す。

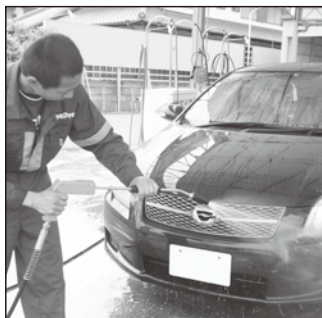
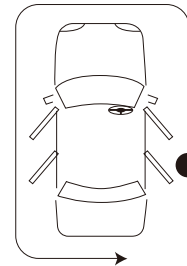
水洗い洗車

高圧



ルーフからスタートして
手前から奥、上から下まで
しっかりと丁寧に流す。

ガン
Jr
あわ



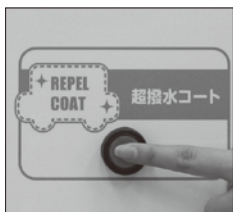
グリルやスポイラーの下、ドアミラー、ボンネット、トランク、給油口のすき間など細かい部分も一方向で念入りに、泡がなくなるまできちんと洗い流す。

ハミゲ一部を流す際は
広角で行う。

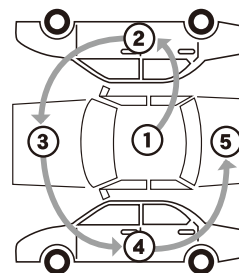
(c) Keeper Giken. All Rights Reserved.

作業6. 撥水コート洗車の場合

①超撥水コートのスイッチを入れ、ボディ全体に中圧で手早くかける。



撥水コートをまんべんなくかけながら1周する。



この時点では、あまり撥水しない。

②再びスイッチを押し止める。(どのスイッチでも良い)



③高圧水のスイッチを入れ、ボディ全体に撥水コートを圧着させる。同時にボディに残っている泡を、キッチリ洗い流す。



高圧

ルーフからスタートして手前から奥、上から下までしっかり丁寧に流す。



グリルスポイラーの下、ドアミラー、ボンネット、トランク、給油口、バイザー、ドアノブの隙間など細かい部分も一方向で念入りに、泡がなくなるまできちんと洗い流す。

この作業で、撥水効果を出す。

作業

・撥水コートをかける

目的

- ・かけることが目的であり、この時点では撥水しない
- ・まんべんなく、細かいところまでキッチリかける

作業

・高圧で洗い流す

目的

- ・水をいきおいよく当てることで撥水コートを定着させる
- ・泡をしっかり洗い流すこと

POINT

同じ場所を何度も洗わないように順番と水の流れをしっかりと理解する

作業7. 水減らし

① プラセーヌを一方向に動かし、水減らしする。



① 運転手席側のボンネット～トランクルームへ



② 運転手席側のサイドガラス～フロント方向へ
③ 運転席側側面～リアバンパーへ



④ 助手席側のトランクルーム～ボンネットへ



⑤ 助手席側のサイドガラス～フロント方向へ
⑥ フロント方向～バンパー部分へ

この時点で時間をかけない。あくまでも減らすことを目的とし、手早くすませる。

作業

- ・一方向に動かす

目的

- ・二度拭きやバックしても水をすい取らない。
- ・効率よく一度で終わらせる

POINT

拭き上げではないので軽く減らすだけで良い。

作業8. エアガン処理

タオルで処理できない [すき間] の水を追い出す。

①エアガンを一方向に動かし水を追い出す。



ポイント箇所①
ドアミラー及び付け根



ポイント箇所②
ワイパーとワイパーの付け根



ポイント箇所③
ドアノブ



ポイント箇所④
フロントグリル



ポイント箇所⑤
給油口



ポイント箇所⑥
バイザー (サイドバイザーがある場合)



ポイント箇所⑦
アンテナ



ポイント箇所⑧
ホイール

エアガンは一方向に。
ポイント箇所は特に
念入りに作業する。

作業

- ・エアガン

目的

- ・洗車をした後、走らせた時、ワイパーの付け根などから水が出てくることを防ぐ為
- ・タオルで拭けない箇所からの水を追い出す為

注意

ナビゲーションのアンテナがある場合はエアガンを吹いておく。

注意

モール部分やボディの隙間も作業する。

注意

ポイント箇所は最低2回吹く。

作業8. 拭き上げ

作業順は、運転席から時計回りに進行する。

①ボディと窓を拭き上げる。



POINT

タオルは一枚だと体のバランスがとりにくい為、両手に持ち片手で体を支えながらもう一方で拭き上げる。

ポイント箇所①



ワイパーの下

ポイント箇所②



下回り

ポイント箇所③



窓ガラスの上端

窓ガラスを少し下げ
窓ガラスの上端と
バイザー裏を
きちんと拭く

作業10. ステップ・ボンネット拭き上げ

① ドアを開けドアまわり・ステップをステップ用タオルで、ボディ側とドア側を拭く。



注意

運転席のドアを開けた時に(パワーウィンドウの場合、エンジンOFFにして)ボンネットオープン用のレバーを必ず引いておく。



車体のステップまわりとドア回りを「8の字」を描くようにきちんと拭きます。

② ボンネットも開けて縁をきちんと拭く。



- なでるような拭き方をしない。
- きちんと拭き上げる。
- タオルのきれいな面を使用し、汚れたら取りかえる。

作業

- ・運転席から始める

目的

- ・エンジンを切り、ボンネットのレバーを引くため

作業

- ・ドアレンジからボディ側、それからドア側の順で拭く

目的

- ・拭きもれのないようにする為

POINT

バックドアがある場合は、乗降ドアと同じように拭く。

注意

細かな部分を拭きあげる。

POINT

ワイパー部分にゴミや枯れ葉がたまっている場合は、きちんと取る。

作業11. 仕上げ

①ボディ用タオルで、ダッシュボード・メーターパネル・ステアリングカバーを拭き上げる。



②灰皿は吸いガラを捨て灰皿用ブラシを使って水洗いし、エアガンで水を飛ばしてタオルでキッチンと水滴を拭きあげる。

手洗い洗車と室内清掃を同時に受注している場合、[作業11. 仕上げ] は、室内清掃の作業として行う。

③タイヤWAXを塗り、ホイールを拭きあげる。



注意

ホイールが濡れている時は、ホイールを専用タオルで拭く。

注意

ホイールを拭く際、タイヤを拭いた面を使用しないで、キレイな面で拭く。

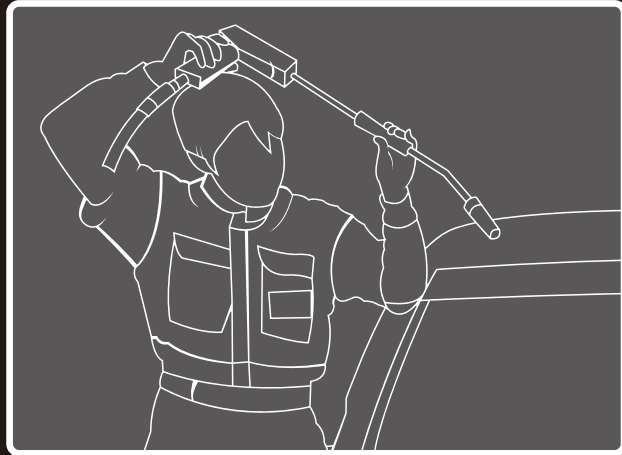
POINT

塗りムラがない様にリムの部分も角度を取りながらキッチリと塗る。

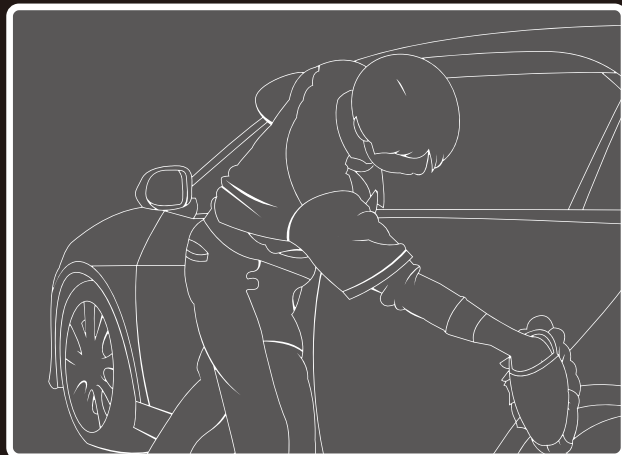
作業12. 確認

車から1m位離れて1周して、洗い残し、窓の拭きムラ、水滴残りを確認・手直ししてからチェッカーに引き渡す。





GOKUJYO TEARAI SENSYA



PROFESSIONAL CAR WASH

KeepPer技研株式会社

〒474-0046 愛知県大府市吉川町4-17
TEL:0562-45-5258 FAX:0562-45-5268

www.keepercoating.jp

事業所 (トレーニングセンター)一覧

●札幌
〒003-0821 北海道札幌市白石区菊水元町一条1-4-36
TEL/FAX:011-876-0059

●仙台
〒981-1106 宮城県仙台市太白区柳生5-15-11
TEL:022-306-3362 FAX:022-741-2362

●新潟
〒950-0951 新潟県新潟市中央区鳥屋野67-1
TEL/FAX:025-285-1266

●東京
〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩5-26-12
TEL:03-5654-1018 FAX:03-5654-1019

●横浜
〒227-0035 神奈川県横浜市青葉区すみよし台29-1
TEL:045-507-4259 FAX:045-507-4269

●名古屋
〒474-0046 愛知県大府市吉川町4-17
TEL:0562-45-5258 FAX:0562-45-5268

●大阪
〒651-1313 兵庫県神戸市北区有野中町1-9-16
TEL:078-939-9982 FAX:078-939-9983

●広島
〒739-1731 広島県広島市安佐北区落合5-22-10
TEL/FAX:082-843-6087

●福岡
〒839-0812 福岡県久留米市山川通分1-1-1
TEL/FAX:0942-44-0545

●鹿児島
〒899-5231 鹿児島県姶良市加治木町反土16-32
TEL/FAX:0995-63-5450

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場所を除き、著作権の侵害となります。
該当する場合は、相当の罰金を貰い受けます。

(c) KeepPer Techn. All Rights Reserved